

腎臓内科

血尿

腎臓や膀胱、尿の通り道（尿管、尿道）に何らかの異常が起きているときにみられます。

たんぱく尿

慢性腎炎など腎臓に限局した場合と、糖尿病を代表として全身の疾患に伴ってみられます。

血尿やたんぱく尿に関しては、諸検査を行うとともに、必要に応じて、高度医療機関をご案内させていただきます。当院では、尿検査や血液検査を参考にしながら診療して参ります。

腎不全

腎臓では老廃物を尿として体外へ排出しております。尿として排出するため体内の水分調整も行っております。

腎不全とは腎機能が低下している状態を指します。腎不全におきましては老廃物の除去が難しくなっているか、水分調整が困難になっているか、またはその両方の状態となっております。老廃物がたまると体に悪い影響を与え、水分がたまると心臓に負担がかかるなどを起こします。

原因としては急性腎不全と、慢性腎不全があります。

急性腎不全は、比較的急な経過で腎機能が低下する状態です。原因に対して加療を行えば腎機能は改善することがあります。

慢性腎不全は、比較的長い経過で腎臓の機能が低下していく状態です。糖尿病を原因とする慢性腎不全が一番多く、食事や運動療法など生活習慣の改善と服薬による管理が必要です。定期的な診療はなく、患者さん個々で対応が異なるため、丁寧に生活習慣や周囲のサポートを確認させていただき、ご協力頂くなどの、オーダメイドの治療となります。治療は腎機能の悪化から腎代替療法（透析療法・腎移植）の必要となる状況を遅らせることです。しかし、長期経過の中で必要となってきた場合には、血液透析導入のための治療を当院では一貫して行っております。腎代替療法として腹膜透析や腎移植を希望される方は、対応可能な医療施設にご紹介いたします。

血液透析

当院では透析に関わる手術として、内シャント設置術、人工血管グラフト、動脈表在化手術などを行っております。また、血管が狭窄した患者さんにたいしては経皮経管的血管形成術を行っており、血液透析に関する一貫した医療を行っております。

また、当院には精神科指定医が複数勤務しており、精神疾患を患っていらっしゃる透析患者さんの診療も行っております。茨城県内のみならず、栃木県、千葉県や東京都など県外からもご相談を頂くことが多くなっております。ご紹介いただいた患者さんは、症状が安定した際は、元々の医療機関にお戻りいただいております。患者さんやご家族との生活を大切にしたい医療を目指しております。お困りの際は、遠慮なく当院医療連携室にご連絡いただけますと幸いです。

アフレスス療法

非代償性肝硬変に合併する難治性腹水に対する腹水ろ過濃縮再静注法（CART）や、血行再建術が不適応な ASO における潰瘍の改善を目的に使用されるレオカーナを用いた血液吸着療法などのアフレスス療法も行っております。

